

さむらい
侍

さむらい よ まえ たん ご べんきょう
侍 について読む前に、いくつか単語を勉強しましょう。

ぶ し
武士

たたか かね かせ ひと しゅじん
戦 ってお金を稼ぐ人。主人がいなくてもいいです。

さむらい
侍

しゅじん かたな たたか ぶ し しゅじん かいしゃいん
主人のために 刀 で戦 う武士。主人がいます。会社員みたいに、

だれ はたら
誰かのために 働 きます。

しょうぐん
将 軍

ぶ し なか いちばんえら ひと しょうぐん はたら ぶ し さむらい
武士の中で一番偉い人です。将 軍のために 働 く武士は 侍 です。

ばく ふ
幕府

しょうぐん つく せい ふ しょうぐん せい じ おうさま てんのう せい じ
将 軍が作った政府。将 軍が政治をします。王様や天皇は政治をし
ません。将 軍が一番偉いです。

では、 さむらい よ
侍 について読みましょう。

侍は平安時代（800年頃）に生まれました。この時代、地方には悪い人がたくさんいたので、貴族達は「自分の土地を守るために戦う人」を雇っていました。この人達が侍です。簡単に言うと、侍は「お金持ちのボディーガード」でした。貴族達は侍に「軍事」を任せていたので、侍はだんだん力を持つようになり、源頼朝という侍が鎌倉幕府を開きました。それで平安時代が終わり、日本は武士の国になりました。武士の政治は江戸時代まで（1868年まで）続きますから、約700年続きました。

皆さんは、「武士道」という言葉を聞いたことがありますか。

武士道は、侍が守らなくてはならないルールです。

- ・忠義 → 主人に嘘をつかないで、命をかけて仕える
- ・礼義 → 人に対して丁寧に、失礼のないようにすること
- ・名誉 → 自分の名前や家を大切にする。恥を嫌う
- ・勇気 → 怖くても、正しいことのために前に進む
- ・克己 → 自分の弱い心に勝つこと

日本人が礼儀正しかったり、自分を犠牲にして誰かのために頑張れる人が多いのは、武士道からきているのかもしれませんが。